農業祭作文コンクール

最優秀に五十嵐さん（一中）

農業を思う作品が二百点近くも

さきごろ開かれた「農業祭」の記念行事の一環として、農業への関心を深めてもらおうと農業作文コンクールが行われました。

その結果、中学生から百八十一点、一般から十四点、あわせて百九十五点もの農業を真剣に考える作品が寄せられました。これらを審査委員会で審査したところ、最優秀賞に五十嵐裕子さん（一中）の「今、私の心にうかぶこと」と題する作品が選ばれました。なお入賞された方がたは下の表のとおりです。

入賞者には、農業祭の記念式典で、それぞれに賞状と記念品が贈られました。

では四ページにわたって、最優秀賞と優秀賞の作品五編を紹介します。

農業祭の記念式典で受賞作品を朗読する五十嵐さん

最優秀賞

今、私の心にうかぶこと

第一中学校二年　五十嵐裕子

私が幼かった頃、家の近くには、たくさんの田や畑があったのをおぼえている。でも今では、ほとんどが埋め立てられたりして、自然の土地というものが失われつつあると思う。私達にとって、土地というものがどれほどの重要さを示すのか、市民は忘れかけているのではないだろうか。

実際に、農家というものは、自分の生活を支えるために食物を作り、その食物は私達一人一人を支えてくれている。でも今は、米のあまりすぎや、耕地の減少、また、作った食物も安く買われるなどさまざまな問題がのしかかっている。こんな状態のままではいけない。農家というものを減らしてしまってはいけない。そして自然の土地をうばってはいけない。農家という職業をなくしてしまったら、土地をへらしてしまったら、今の社会生活は成り立たないと思う。私達にとって一番大切なものは、この農家なのだから…。

私はだんだんと減っていく田畑を見ていると、何だか、自分の頭にある〝農業〟というものが消えていきそうで、とても不安な気持ちだ。このままでは、なおいっそう人々の頭からは、〝農家〟というものに対する感謝の気持ちがうすくなっていくのではないかと心配なのだ。もっと政治に動いてほしい。一人一人の心が農家の人々に感謝する気持ちをとりもどすように…。

作った作物もむだがなく、耕地もふやし、農家の人一人一人が安心して農業を続けていけるような、そんな対策を、考えてほしい。私がいくら思ったって、私一人では、どうすることもできない難問だ。だからこそ、政治に活躍してもらいたい一心なのだ。

考えてみれば農家の人々は、どれほど悲しいのだろう。先生からこんな話を聞いた。前の年に、キャベツが高く売れた。すると次の年にはどこでもキャベツを作るといった状態になる。その結果、生産過剰になり、ものすごく安くなって出荷する。人件費の方が高くなって、結局は畑に投げておく……というようなことがあるとか。またあまったりんごが家畜のえさとなったり、キャベツと同様田畑にばらまかれたりするということ。この話の他にも多くの問題はあるのだ。なぜ政治が農家の人々に対しての適切な対策を考えないのかという怒りと、市民一人一人の我知らずといった態度が私の体をかたくした。

ああ本当になんて農家というものは悲しくむなしく、寂しいものなのだろう。自分が汗を流して作った作物とそして耕地とが、失われていくなんて……。

これからの対策は、農家の人々の気持ちになって考えるという所から出発しなければならないと思う。そして、どの人も悲しまぬような、そんな農家をつくるのが、政治としての大切な対策の一つだと思う。この気持ちが、政治に通じるのならば、今すぐにでも対策法を考えて、一日も早く農家の人々が安心して作物をつくれるような、そんな町、いや日本にしてほしい。人情というものがあるのなら、もうこれ以上問題点をふやさぬよう、日夜、努力してほしい。それが日本人としての本当の役目なのだと思うし……。農業に従事する以外の人々も含めて、日本人全体のしあわせにつながると思う。

農業祭作文コンクールの入賞者

	成績	作文の題名	作者氏名	学校名 作	所
中学生の部	最優秀賞	今、私の心にうかぶこと	五十嵐裕子	一	中
	優秀賞	日本の食糧危機について思う	丸山　朋美	小合	中
	〃	農業について	昆　義雄	三	中
	〃	父と農業	高野　茂一	五	中
	佳作	農業について	小柳　肇	一	中
	〃	農業とわたしたち	伊藤真樹子	二	中
	〃	農業を考えて――	斎藤美代子	二	中
	〃	農業について	五十嵐明子	小合	中
	〃	農業について	南波　昭彦	一	中
	〃	農業について	新田　有加	五	中
	〃	日本と農業	堀　敏子	金津	中
	〃	農業に対して	小林麻紀子	二	中
	〃	今の農業をみて	皆川　綾子	小合	中
	〃	滅反と家族	明間　昭吾	五	中
	〃	うちの農業	熊倉　義文	五	中
	〃	農業について	増井愛奏美	三	中
	〃	農業について	稲月　修一	小合	中
一般	最優秀賞	該当作なし			
	優秀賞	我家の農業後継者	長井　正樹	市之瀬	
	佳作	農業について	塩田　誠	柄日木	
	〃	私の農業雑感	高塚ヒサミ	善道町2	
	〃	食糧問題と農業	井越　忠夫	新町3	